



～火暮らし通信～

平成29年

10月号

No. 30

プロバングス・ガス器具・灯油ボイラー・灯油・水栓・オール電化・ギフト

〒771-0220

徳島県板野郡松茂町広島字東裏 42-13

TEL : 088-699-2555

MAIL : ka20@hotmail.co.jp

URL : <http://sakai-nenryo.com/>

有限会社 酒井燃料

酒井燃料

検索



酒井燃料の大切なお客様に、毎月お届けしているニュースレターです♪

店内を自分で改装して、ガス器具の展示スペースを作りました!!



壁紙の張り替え

湿気により、古い壁紙が浮いてカビが生えていたので、張り替えをしました。壁紙はインターネットで購入し、施工方法もインターネットで調べました。細かい所は、少しミスもありますが遠目に見ると、素人ながらキレイに仕上がりました。自分の店や自分の家は、手間と時間をかけてでも、自分の手で直していきたいです。



床の補修

床の表面が剥がれていたため、じゅうたん押さえという金物をコンクリートビスで打ち込みました。目立たぬ存在ですが、実用性の高い部材です。



展示台作り

テーブルコンロを展示する台は、「ワークレッグ」という道具を脚にして、その上に木板を乗せて作りました。改装中は毎日、藍住のコーナーProに通って部材を購入していました。

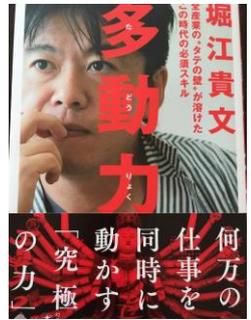


展示スペース

現在は、
パロマ製テーブルガスコンロ×3台
リンナイ製ビルトインガスコンロ×3台
リンナイ製ガス炊飯器×3台
リンナイ製レンジフード×2台
リンナイ製ガス給湯器×4台
CHOFU製灯油ボイラー×1台
を展示しております。
今まではカタログの写真を見ながらガス器具の取り替えの提案をしていましたが、今後は実物を見て触って頂く事が可能になりました☆
ガス器具やレンジフードのお取り替えを考え中のお客様がいっぱいでしたら、お気軽にご来店くださいませ♪



コラムコーナー ～カツオのつぶやき～



いつも大変お世話になっております。店長のサカイカツオです。
読書の秋ということで、何か本を読もうと思い、書店に向かいました。
店内をウロウロしていろんな本を手に取りましたが、読みたい本が
見つからず、ベストセラーのコーナーに積まれていた、堀江貴文さんの
『多動力』という本を購入しました。常に時代を先読みして、周りの評価を気にせず
自分の考えを発信している人というイメージ通り、この本の中でも独自の持論を展開していました。
共感できる部分も多かったのですが、「すし職人が何年も修行するのは時間の無駄だ」という考えは、
私は日頃から現場で働く職人さんの技術や知恵に助けられているので、違和感を感じました。

要約しますと、インターネットなどの情報伝達手段が普及していなかった時代には、美味しい酢飯の
作り方は素人には分からなかったし、魚の旨さを最大限に引き出す包丁の使い方はフコのみぞ知る
専売特許でした。貴重な情報を持つ親方に弟子入りし、下積みの苦勞にひたすら耐えることでしか、
それらの伝統技術や価値ある情報を引き継ぐことは叶いませんでした。
しかし、現在は3ヵ月間で寿司作りが学べる専門学校があります。インターネットで『美味しい酢飯の
作り方』と検索すると、60万件以上の記事がヒットして、無料でその情報が手に入ります。

私が店内の壁紙を張り替える際も、通販サイトで壁紙と工具を購入し、張り替え方法もYOUTUBEと
いう動画サイトで調べました。現在、ホームセンターなどで工具や材料をそろえ、自分で家屋を修繕
したり、家具を作ったりするDIY(Do It Yourselfの略)が流行しています。インターネットで何でも調べ
られる時代だからこそこの流行だと思います。

しかし、いくらインターネットで情報や知識を集めても、それを仕事にすることは難しいと思います。
例えば、刀を作る知識を得たところで、30年選手の職人の作る刀には絶対に敵いません。
そこにはインターネットでは手に入らない、物をつくるために必要な肌感覚があるからです。

何でも調べられるインターネットによって、情報や知識の価値は下がりましたが、それを活かすための
技術や知恵の価値は、昔も今も、そしてこの先もずっと変わらないと思います。

☑ スカイフェスタ松茂 2017



9月23日(土)
9月24日(日)

スカイフェスタ
松茂 2017
@月見ヶ丘海浜
公園

なんとか今年も無事に終了しました。
昨年と比べて全体の入場者数が大幅に少なか
ったので、うどん屋台の売上もそれに比例して
落ち込んだのですが、ギリギリ赤字にはならず、
どうにか打ち上げ代を稼ぐことが出来ました。

☑ 水防団活動



9月17日(日)
台風18号上陸

水防団活動の
様子です。

担当区域の河川の水位を確認したり、道路上
に障害物が散乱していないかなどを確認する
為、台風が過ぎ去るまで消防車両で巡回をし
ます。お世話になってる地域の方々に、こうい
った活動で、恩返しできればと思っています。